



山元町 総合防災訓練に参加

平成26年6月14日（土）に山元町主催の総合防災訓練が実施されました。

本訓練は宮城県沖を震源とする震度6強の地震と津波を想定し、津波からの避難訓練及び避難所になった山下中学校体育館において、消防による応急手当の訓練や津波からの避難に関する講話が実施されました。

海岸出張所では、東日本大震災当時、国交省が果たした役割と海岸事業を含めた国交省事業への理解を深めていただくために、山下中学校体育館において震災対応パネル展示及び説明を行いました。

また、工事現場の作業員には県外からの労働者が多いことから、実際の避難ルートの確認と津波に対する正しい知識を得ていただくため、この総合防災訓練に参加していただきました。



▲パネル設置状況



▲パネル見学の様子



▲工事現場作業員の避難状況



▲消防による応急手当の講習



▲「津波からの避難について」講演の様子

海岸堤防の点検実施



徒歩による点検状況

7月中旬に完成した海岸堤防（仙台市～山元町）約25kmの安全点検を実施しました。

安全点検は海岸利用者が多くなる時期を前に、危険な箇所がないか点検し危険を排除することを目的として、数名により全区間徒歩で点検を行いました。

安全点検の結果、海岸堤防の異常や危険物などは確認されませんでした。

海岸堤防が完成している所でも重機の通行などがありますので工事区域には近づかないよう、ご協力をお願いします。



異常ナシ!!

